

研究名

小児麻酔中の気道確保における合併症リスク予測モデル開発に関する研究

1. 研究の対象

2022 年 6 月～2025 年 2 月に、当院の手術室または手術関連施設（CT・MRI 室など）において、手術・検査・処置のために気管挿管または声門上器具の使用などの気道確保を受けた 18 歳未満の方

2. 研究目的・方法・研究期間

研究目的

本研究は、小児における全身麻酔下での気道確保に関連する合併症の発生を、手術および麻酔開始前の臨床情報から予測するモデルを構築することを目的としています。機械学習や統計学的手法を用いて、合併症の予測モデルを開発することで、将来的には麻酔計画時のリスク評価支援ツールとして活用することを目指します。

研究方法

2022 年 6 月～2025 年 2 月に、国内 12 施設で実施された「Japan Pediatric Difficult Airway in Anesthesia (J-PEDIA) 研究」に基づいて収集されたレジストリデータを用いて、後ろ向き観察研究を行います。本レジストリは、18 歳未満の小児に対して気道確保が行われた症例に関する様々な情報（患者背景、手術方法、麻酔方法、気道確保の種類、合併症の有無など）を収集しています。

機械学習および統計学的手法を用いて、気道確保に関連する合併症の発生を予測するモデルを構築します。加えて、予測モデルの結果を基に、簡便なスコアリングモデルの開発を行います。

研究施設・期間：2022 年 6 月から 2025 年 2 月までに国内の 12 施設（小児病院 6 施設、大学病院 6 施設）に収集した JPEDIA (Japan Pediatric Difficult Airway in Anesthesia study) データベースというすでに匿名化された既存情報を用いて研究を実施します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、体重、出生情報、性別、既往歴、麻酔方法、挿管方法、気道確保までの所要時間、合併症の有無、等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、

研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者

あいち小児保健医療総合センター

部署名 麻酔科 担当者名 小嶋 大樹

〒474-8710 愛知県大府市森岡町七丁目 426 番地

電話 0562-43-0500 (代表) FAX 0562-43-0513

以上